

# 麻布大学養豚科学セミナー2016 の開催案内

## 1. ご案内

麻布大学養豚科学セミナーは、最新の研究情報を発信することで、大学、研究機関、行政部局、生産者の交流の場となるよう、昨年度より開催しております。また、養豚並びに養豚に関係する分野で活躍する卒業生の卒後教育に資することも、あわせて目的としております。

昨年の COP21 で採択されたパリ協定を踏まえ、新しい地球温暖化対策計画が 2016 年 5 月 13 日に閣議決定されました。温室効果ガス排出量削減に関する日本の中期目標は、2013 年度比 26.0%削減を 2030 年度に達成することとなっています。また、適切で効果的・効率的な地球温暖化対策を積極的に実施することがすべての分野の事業者に求められています。養豚産業から排出されるおもな温室効果ガス一酸化二窒素排出量の削減には、低タンパク質飼料給与が効果的だと考えられますが、生産現場での実用化には、飼料のコストや給与技術についてさらなる研究開発が必要だとされています。このような背景から、本年度のセミナーでは「豚ふん尿処理によって地球環境は温暖化するのか？」をメインテーマとし、豚ふん尿処理や豚ふん堆肥から発生する温室効果ガスを制御する技術について、5 人の専門家から最新の話題を御提供いただきます。

多くの方の御参加を心からお待ちしております。

## 2. 開催概要

- 1) 開催日時：平成 28 年 9 月 28 日（水） 13:00 ～ 17:00 セミナー  
17:10 ～ 18:30 意見交換会
- 2) 開催場所：麻布大学 獣医学部棟 7 階会議室
- 3) セミナー（進行：麻布大学 勝俣昌也 教授）

### 【プログラム】

#### メインテーマ「豚ふん尿処理によって地球環境は温暖化するのか？」

- ① 13:00～13:10 開会挨拶 麻布大学学長 浅利昌男
- ② 13:10～13:30 「豚ふん尿処理の現状と温室効果ガス」  
一般財団法人畜産環境整備機構、麻布布大学客員教授  
羽賀清典 氏
- ③ 13:30～14:30 「豚ふん尿処理過程の温室効果ガスの排出量と抑制技術」  
国立研究開発法人農業・食品産業技術総合研究機構  
畜産研究部門 長田 隆 氏
- ④ 14:30～14:45 休憩
- ⑤ 14:45～15:30 「豚ふん尿処理の堆肥化と汚水処理の現場における温室効果ガスの発生制御」  
岡山県農林水産総合センター畜産研究所 白石 誠 氏
- ⑥ 15:30～16:15 「温室効果ガス発生が少ない豚への飼料給与」  
国立研究開発法人農業・食品産業技術総合研究機構  
畜産研究部門 荻野暁史 氏
- ⑦ 16:15～17:00 「豚ふん堆肥施用による土壌の炭素蓄積と温室効果ガス発生抑制」  
国立研究開発法人農業・食品産業技術総合研究機構  
農業環境変動研究センター 白戸康人 氏

- 4) 意見交換会：17:10～18:30 学内 テラス「いちょう」：会費制